

2016年8月25日

## 臨床研究についてのお知らせ

当院では、香川大学医学部長の承認のもとで以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録を利用して行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者様お一人ずつから直接同意を得ることを、研究内容の情報を公開することで代えさせていただいております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、下記の「問い合わせ先」へご照会ください。

### 【研究課題名】

電子カルテデータから機械的に症状・疾患を抽出する方法とその精度についての研究

### 【本研究の対象となる患者様】

2015年10月1日から31日の1ヶ月間に当院を受診または入院されていた患者様

### 【研究の背景】

当院では2006年に電子カルテを導入し、日々数多くの診療データが電子的に保存されています。近年、大量の電子データを「ビッグデータ」として扱うデータマイニング手法が様々な分野で導入されており、医療の分野においても「医療ビッグデータ」を活用する動きが数多く見られています。

ビッグデータの分析においては、コンピュータを用いた機械的な処理が行われますが、症状や疾患の情報は整理された状態で保存されておらず、診療録から機械的に症状・疾患を抽出する方法は確立されていません。

しかしながら、症状・疾患を高い精度で機械的に抽出することができれば、薬剤の投与と症状・疾患を関連付けて副作用を検出したり、治療内容と症状・疾患の関係を分析したりすることが容易になります。そこで、症状・疾患の抽出を行う方法の開発を目指して本研究を実施します。

### 【研究の方法】

香川大学医学部附属病院で使用している電子カルテの機能を用いて検索を行い、自動抽出の対象となるデータを収集します。検索対象にはカルテ記載内容、病名情報、処方

オーダ記録、注射オーダ記録、検査記録等を含みます。患者様個人が特定される可能性のある情報については、収集対象から除外します。

収集したデータを対象として、必要に応じて複数の項目や条件を組み合わせて自動抽出のプログラムを作成し、症状/疾患の抽出を行います。

#### 【利用するカルテ情報】

研究の性質上、すべてのカルテ情報が対象となりますが、個人の特定につながる可能性のある情報は記録しません。また、上記の期間以降のカルテ情報は対象外となります。

#### 【研究期間】

倫理委員会承認日 から 2021年3月31日 まで

#### 【本研究に関する資料の入手・閲覧について】

本研究に関して詳しくお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外については、研究に関しての資料を入手または閲覧することができます。ご希望の方は、下記までご連絡下さい。

#### 【本研究の対象となることを拒否したい場合】

本研究の対象となっている患者様で、診療録が研究の対象となることを拒否したい場合は、研究の対象から外れることが可能です。その場合でも、当院における今後の診療において不利益を受けることはありません。ご希望の際は、下記までご連絡ください。

#### 【問い合わせ先】

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 臨床研究支援センター

担当者: 國方 淳

TEL: 087-891-2345 (臨床研究支援センター直通)